

倉吉市国民健康保険 ポテンシャル分析 概要版

令和3年2月
倉吉市

「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求める」としています。また、データヘルス計画には健康・医療情報(健康診査の結果や診療報酬明細書等から得られる情報)を活用し、健康状態や健康課題を客観的な指標を用いて示すこととあります。

本ポテンシャル分析では「医療費」「患者数」「重症疾患患者数」「多受診患者数」「ジェネリック医薬品普及状況」「薬剤併用禁忌対象者」に至るまで、様々な角度から倉吉市国民健康保険を分析し、課題の洗い出しを行います。これらの結果を受け、対策が必要と判断した課題に対し、データヘルス計画にて策定した事業の実施に活用することとします。

※データ分析期間

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の画像及び電子レセプト。

対象診療年月は平成31年3月～令和2年2月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成31年4月～令和2年3月健診分(12カ月分)。

基礎統計

当医療費統計は、倉吉市国民健康保険における、平成31年3月～令和2年2月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外・調剤レセプトを対象とし分析しました。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りです。被保険者数は平均9,554人、レセプト件数は平均13,069件、患者数は平均5,501人となりました。また、患者一人当たりの医療費は平均55,798円となりました。

基礎統計

		平成31年3月	平成31年4月	令和1年5月	令和1年6月	令和1年7月	令和1年8月	令和1年9月
A	被保険者数(人)	9,078	9,270	9,329	9,405	9,461	9,534	9,599
B	レセプト件数(件)	入院外	7,484	7,486	7,260	7,157	7,507	7,119
		入院	226	243	244	246	257	273
		調剤	5,769	5,781	5,577	5,469	5,700	5,433
		合計	13,479	13,510	13,081	12,872	13,464	12,825
C	医療費(円) ※	293,528,270	307,262,470	316,781,320	303,662,920	307,823,960	308,630,300	299,030,200
D	患者数(人) ※	5,699	5,625	5,504	5,456	5,610	5,435	5,411
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	32,334	33,146	33,957	32,287	32,536	32,372	31,152
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	21,777	22,743	24,217	23,591	22,863	24,020	23,316
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	51,505	54,624	57,555	55,657	54,871	56,786	55,263
B/A	受診率(%)	148.5%	145.7%	140.2%	136.9%	142.3%	134.8%	133.6%
D/A	有病率(%)	62.8%	60.7%	59.0%	58.0%	59.3%	57.0%	56.4%

		令和1年10月	令和1年11月	令和1年12月	令和2年1月	令和2年2月	12カ月平均	12カ月合計
A	被保険者数(人)	9,661	9,727	9,779	9,865	9,945	9,554	
B	レセプト件数(件)	入院外	7,294	7,127	7,497	7,090	6,806	86,957
		入院	273	272	281	251	256	3,072
		調剤	5,595	5,507	5,750	5,461	5,288	66,799
		合計	13,162	12,906	13,528	12,802	12,350	156,828
C	医療費(円) ※	326,906,660	316,041,160	325,027,690	301,036,420	277,327,610	306,921,582	3,683,058,980
D	患者数(人) ※	5,545	5,484	5,585	5,401	5,252	5,501	66,007
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	33,838	32,491	33,237	30,516	27,886	32,124	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	24,837	24,488	24,026	23,515	22,456	23,485	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	58,955	57,630	58,197	55,737	52,804	55,798	
B/A	受診率(%)	136.2%	132.7%	138.3%	129.8%	124.2%	136.8%	
D/A	有病率(%)	57.4%	56.4%	57.1%	54.7%	52.8%	57.6%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の画像及び電子レセプト。

対象診療年月は平成31年3月～令和2年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

高額レセプトの件数及び割合

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとして、以下の通り集計しました。高額レセプトは月間平均117件発生しており、レセプト件数全体の0.9%を占めます。高額レセプトの医療費は月間平均1億1,070万円程度となり、医療費全体の36.1%を占めます。

高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

		平成31年3月	平成31年4月	令和1年5月	令和1年6月	令和1年7月	令和1年8月	令和1年9月
A	レセプト件数(件)	13,479	13,510	13,081	12,872	13,464	12,849	12,825
B	高額レセプト件数(件)	99	112	116	111	114	113	120
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.7%	0.8%	0.9%	0.9%	0.8%	0.9%	0.9%
C	医療費全体(円) ※	293,528,270	307,262,470	316,781,320	303,662,920	307,823,960	308,630,300	299,030,200
D	高額レセプトの医療費(円) ※	96,422,220	108,847,510	125,064,210	111,523,920	107,317,450	111,414,200	100,697,330
E	その他レセプトの医療費(円) ※	197,106,050	198,414,960	191,717,110	192,139,000	200,506,510	197,216,100	198,332,870
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	32.8%	35.4%	39.5%	36.7%	34.9%	36.1%	33.7%

		令和1年10月	令和1年11月	令和1年12月	令和2年1月	令和2年2月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	13,162	12,906	13,528	12,802	12,350	13,069	156,828
B	高額レセプト件数(件)	129	130	126	123	108	117	1,401
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	1.0%	1.0%	0.9%	1.0%	0.9%	0.9%	
C	医療費全体(円) ※	326,906,660	316,041,160	325,027,690	301,036,420	277,327,610	306,921,582	3,683,058,980
D	高額レセプトの医療費(円) ※	123,913,810	120,194,810	119,251,920	109,325,830	94,399,210	110,697,702	1,328,372,420
E	その他レセプトの医療費(円) ※	202,992,850	195,846,350	205,775,770	191,710,590	182,928,400	196,223,880	2,354,686,560
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	37.9%	38.0%	36.7%	36.3%	34.0%	36.1%	

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費算出。
※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。
※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

高額レセプト患者の疾病傾向

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 膵頭部癌, 膀胱癌	58	167,260,940	67,406,330	234,667,270	4,045,987
2	1901	骨折	大腿骨転子部骨折, 橈骨遠位端骨折, 大腿骨頸部骨折	37	73,829,190	10,455,320	84,284,510	2,277,960
3	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症, 統合失調症様状態, 急性一過性精神病性障害	25	52,136,700	9,384,160	61,520,860	2,460,834
4	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 下葉肺癌, 上葉小細胞肺癌	24	64,971,850	36,877,350	101,849,200	4,243,717
5	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃体部癌, 噴門癌, 胃前庭部癌	23	39,613,350	31,292,420	70,905,770	3,082,860
5	0702	白内障	老人性初発白内障	23	12,979,990	5,541,050	18,521,040	805,263
7	0903	その他の心疾患	慢性心不全, 肺動脈性肺高血圧症, 非弁膜症性心房細動	22	76,516,910	13,741,640	90,258,550	4,102,661
8	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房上外側部乳癌, 乳癌, 乳房上内側部乳癌	21	22,891,880	43,625,490	66,517,370	3,167,494
9	1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症, 胆石性急性胆のう炎, 総胆管結石性胆管炎	20	20,244,420	4,929,350	25,173,770	1,258,689
10	1113	その他の消化器系の疾患	癒着性イレウス, 急性虫垂炎, 絞扼性イレウス	19	22,182,820	4,100,550	26,283,370	1,383,335

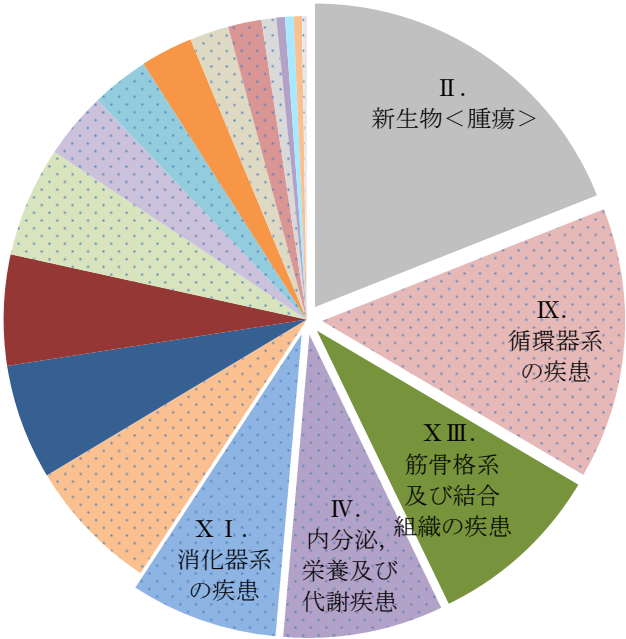
※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。
※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。
※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。
※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

大分類による疾病別医療費統計

疾病項目別医療費割合は、「新生物＜腫瘍＞」「循環器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「内分泌，栄養及び代謝疾患」「消化器系の疾患」の医療費が高い割合を占めています。

※大分類…疾病罹患の状況を概括できるようにした疾病分類表に基づく分類。

疾病項目別医療費割合(平成31年3月～令和2年2月診療分)



大分類による疾病別統計(平成31年3月～令和2年2月診療分)

順位	疾病分類(大分類)	医療費(円)	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	Ⅱ 新生物＜腫瘍＞	694,915,575	19.0%	2,863
2	Ⅸ 循環器系の疾患	529,464,554	14.5%	4,509
3	ⅩⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	342,883,848	9.4%	4,014
4	Ⅳ 内分泌，栄養及び代謝疾患	311,827,573	8.5%	5,076
5	ⅩⅠ 消化器系の疾患	287,762,698	7.9%	5,573
6	Ⅴ 精神及び行動の障害	261,511,712	7.2%	1,374
7	ⅩⅣ 腎尿路生殖器系の疾患	225,124,970	6.2%	2,348
8	Ⅹ 呼吸器系の疾患	215,490,594	5.9%	4,719
9	Ⅵ 神経系の疾患	215,220,747	5.9%	2,437
10	Ⅶ 眼及び付属器の疾患	129,478,978	3.5%	3,253
11	ⅩⅨ 損傷、中毒及びその他の外因の影響	112,939,167	3.1%	1,945
12	Ⅰ 感染症及び寄生虫症	101,679,448	2.8%	3,119
13	ⅩⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	76,406,414	2.1%	3,018
14	ⅩⅧ 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	64,861,464	1.8%	2,287
15	Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	29,140,001	0.8%	1,005
16	Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	16,769,174	0.5%	844
17	ⅩⅦ 先天奇形，変形及び染色体異常	16,530,917	0.5%	124
18	ⅩⅩⅠ 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービ スの利用	16,340,572	0.4%	825
19	ⅩⅤ 妊娠，分娩及び産じょく	4,801,032	0.1%	56
20	ⅩⅥ 周産期に発生した病態	3,911,124	0.1%	23
21	分類外	101,640	0.0%	19

中分類による疾病別医療費統計

生活習慣病にかかる医療費と患者数について、上位5疾病は以下のとおりです。

※中分類…疾病罹患の状況を概括できるようにした疾病分類表に基づく分類。

中分類による疾病別統計(医療費上位5疾病)(平成31年3月～令和2年2月診療分)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円)	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	226,832,629	6.2%	1,221
2	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及 び妄想性障害	160,462,675	4.4%	518
3	1402	腎不全	154,667,303	4.2%	249
4	1113	その他の消化器系の疾患	148,193,113	4.1%	2,883
5	0903	その他の心疾患	146,848,521	4.0%	1,453

中分類による疾病別統計(患者数上位5疾病)(平成31年3月～令和2年2月診療分)

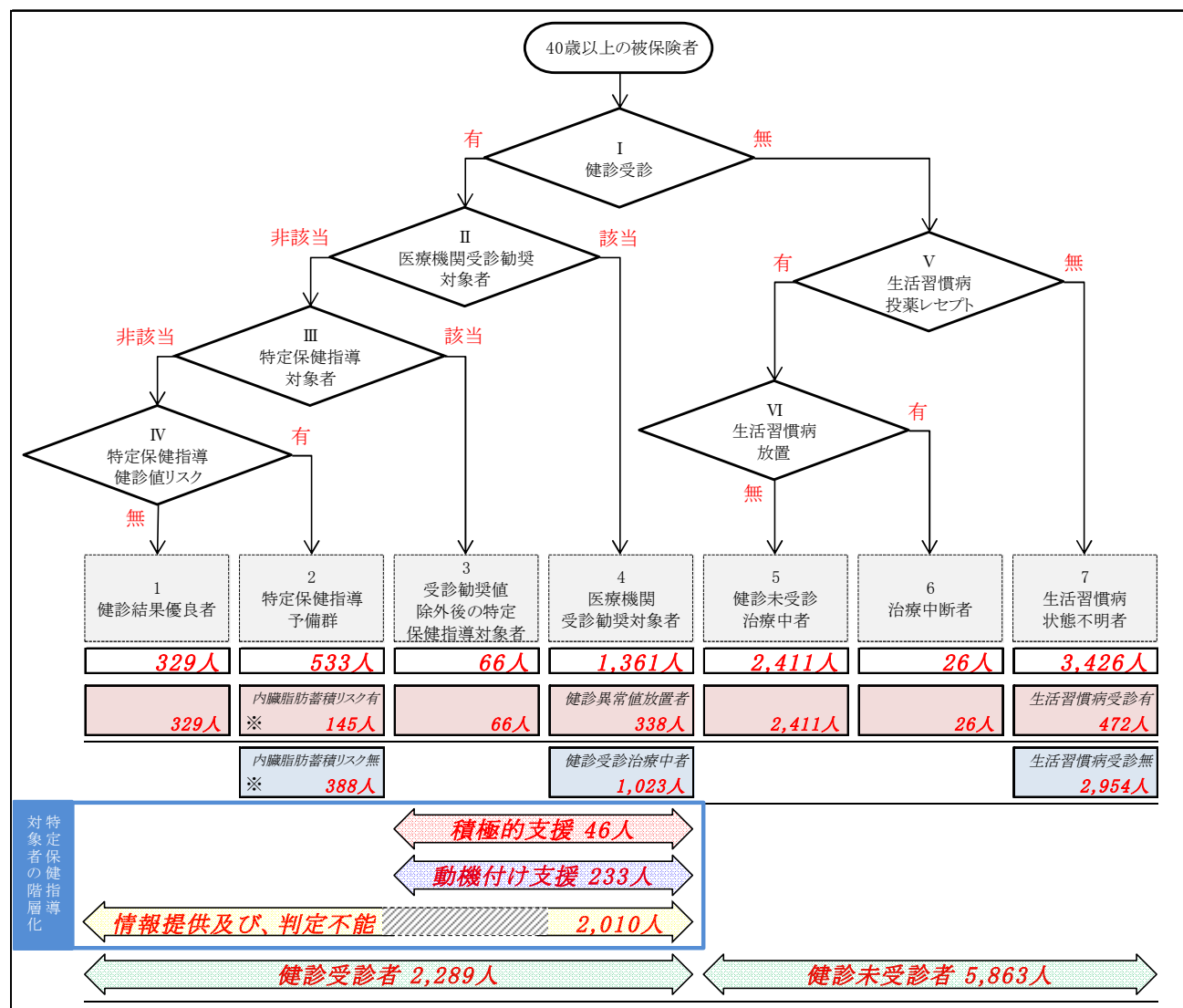
順位	疾病分類(中分類)		医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0901	高血圧性疾患	146,791,015	3,430	35.9%
2	0403	脂質異常症	104,006,660	3,391	35.5%
3	0402	糖尿病	143,280,141	3,043	31.8%
4	1113	その他の消化器系の疾患	148,193,113	2,883	30.2%
5	1105	胃炎及び十二指腸炎	42,362,756	2,792	29.2%

保健事業実施に係る分析結果

40歳以上の被保険者について、特定健康診査データの有無や異常値の有無、生活習慣病にかかわるレセプトの有無等を判定し、7つのグループに分類しました。

医療機関受診勧奨対象者のうち、健診受診後に医療機関を受診していない「健診異常値放置者」は338人、健診未受診者のうち生活習慣病の治療を中断している「治療中断者」は26人となっています。

特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析(平成31年3月～令和2年2月診療分, 平成31年4月～令和2年3月健診分)



【グループ別説明】

健診受診あり

1. 健診結果優良者
2. 特定保健指導予備群

内臓脂肪蓄積リスク有
内臓脂肪蓄積リスク無

3. 受診勧奨値除外後の特定保健指導対象者

4. 医療機関受診勧奨対象者
- 健診異常値放置者
- 健診受診治療中者

…保健指導判定値(血糖、血圧、脂質)に該当しない者。

…保健指導判定値(血糖、血圧、脂質)に該当しているが、その他の条件(服薬有り等)により保健指導対象者でない者。

…「2. 特定保健指導予備群」のうち、服薬が有るため特定保健指導対象者にならなかった者。

…「2. 特定保健指導予備群」のうち、内臓脂肪蓄積リスク(腹囲・BMI)がないため特定保健指導対象者にならなかった者。

…受診勧奨判定値(血糖、血圧、脂質)に該当していない特定保健指導対象者。

…受診勧奨判定値(血糖、血圧、脂質)に該当する者。

…「4. 医療機関受診勧奨対象者」のうち、健診受診後に生活習慣病に関する医療機関受診がない者。

…「4. 医療機関受診勧奨対象者」のうち、健診受診後に生活習慣病に関する医療機関受診がある者。または健診受診後生活習慣病に関する医療機関受診はないが、健診受診後間もないため医療機関受診の意志がない「健診異常値放置者」と判断できない者。

健診受診なし

5. 健診未受診治療中者 …生活習慣病治療中の者。
6. 治療中断者 …過去に生活習慣病の治療をしていたが、生活習慣病に関する医療機関受診が一定期間ない者。
7. 生活習慣病状態不明者 …生活習慣病の投薬治療をしていない者。
- 生活習慣病受診有 …「7. 生活習慣病状態不明者」のうち、生活習慣病に関する医療機関受診がある者。
- 生活習慣病受診無 …「7. 生活習慣病状態不明者」のうち、生活習慣病に関する医療機関受診がない者。

受診行動適正化に係る分析

12カ月間で重複受診者は50人、頻回受診者は230人、重複服薬者は208人存在しています。

医療機関受診状況

(平成31年3月～令和2年2月診療分)

重複受診者 ※	50人
頻回受診者 ※	230人
重複服薬者 ※	208人

※**重複受診者数**…1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

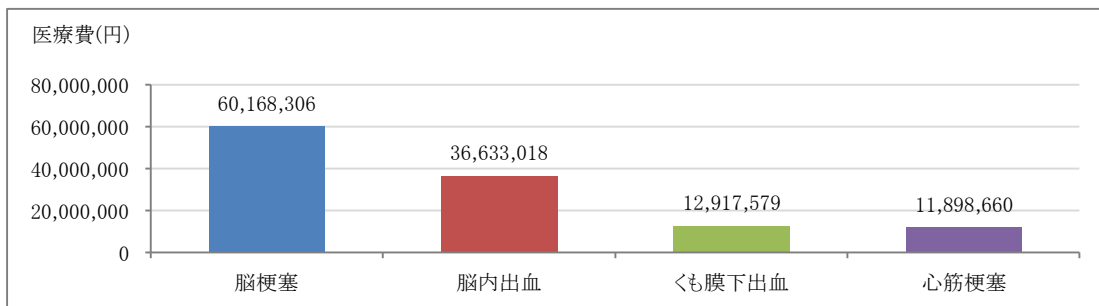
※**頻回受診者数**…1カ月間に15回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

※**重複服薬者数**…1カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

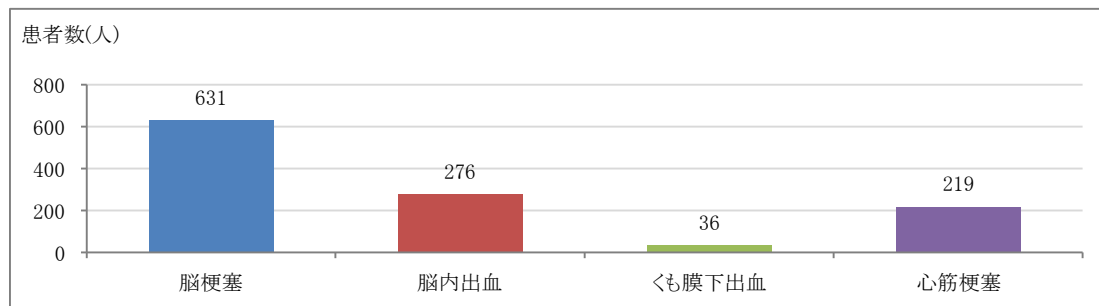
脳卒中・心筋梗塞に係る分析

脳梗塞の患者数が多く、特に対策が必要な疾病であると考えられます。また、脳卒中・心筋梗塞においては再発率が高く、治療完了後の生活習慣の改善が必要となります。

脳卒中(脳梗塞・脳内出血・くも膜下出血)、心筋梗塞における医療費(平成31年3月～令和2年2月診療分)



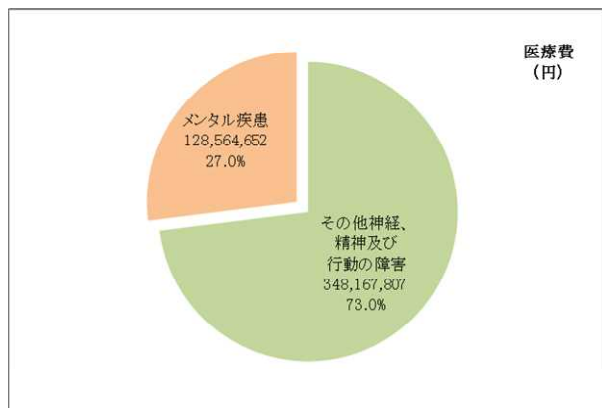
脳卒中(脳梗塞・脳内出血・くも膜下出血)、心筋梗塞における患者数(平成31年3月～令和2年2月診療分)



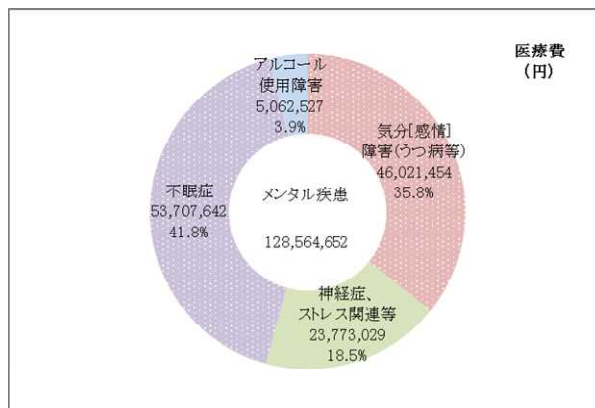
メンタル疾患に係る分析

医療費全体における「V. 精神及び行動の障害」「VI. 神経系の疾患」の割合は13.0%であった。このうち“メンタル疾患”の割合を集計すると27.0%であった。(※)「気分[感情]障害(躁うつ病を含む)」が多くを占めており、対策が必要な疾病であると考えられる。

神経、精神及び行動の障害におけるメンタル疾患の割合(平成31年3月～令和2年2月診療分)



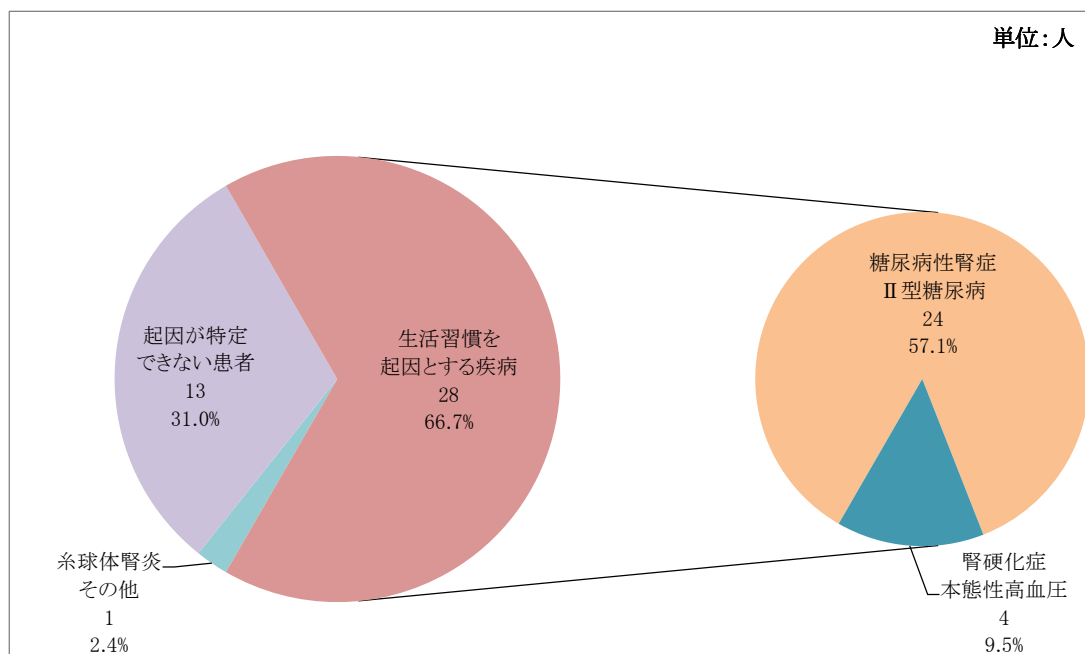
メンタル疾患の医療費割合(平成31年3月～令和2年2月診療分)



糖尿病性腎症に係る分析

倉吉市の人工透析患者の分析を行い、起因が明らかとなった患者のうち、66.7%が生活習慣を起因とするものであり、その57.1%が糖尿病を起因として透析となる糖尿病性腎症であることが分かりました。

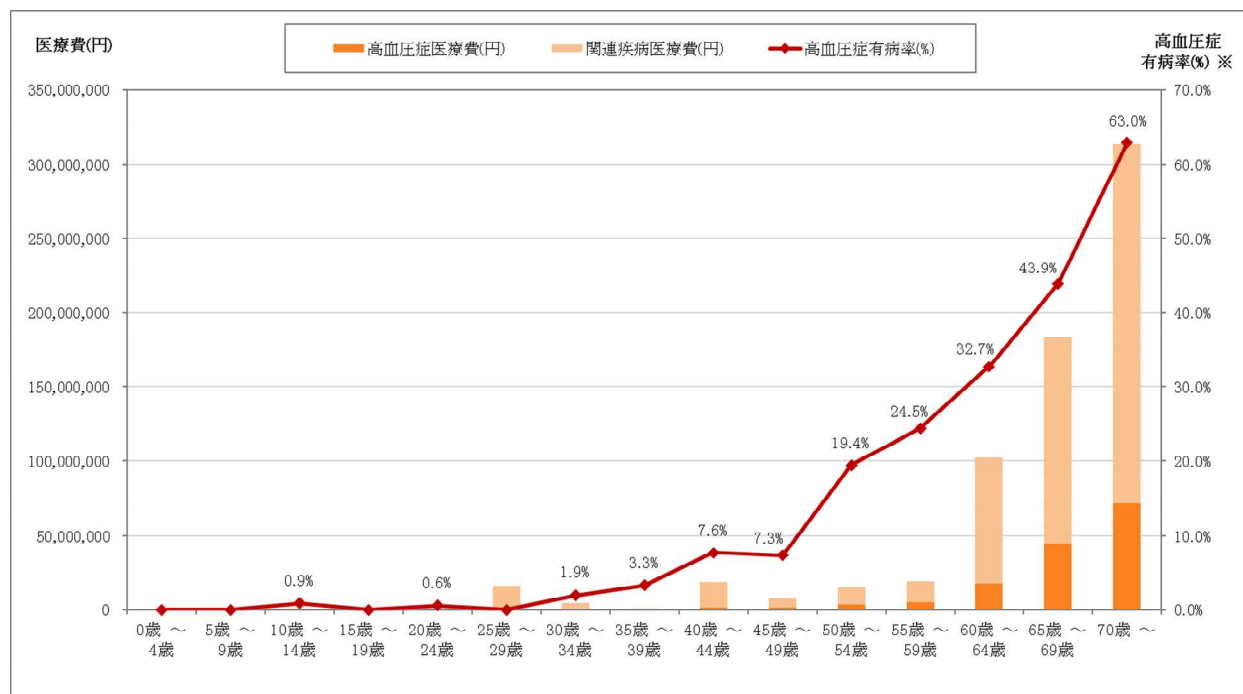
人工透析患者に対する分析(平成31年3月～令和2年2月診療分)



高血圧性疾患に係る分析

倉吉市の高血圧性疾患の分析を行い、特に高年齢層において患者数が増え医療費も増大する傾向にある事が分かりました。

年齢階層別 高血圧症の医療費及び有病率(平成31年3月～令和2年2月診療分)



※高血圧症有病率…被保険者数に占める高血圧症患者数の割合。

※高血圧症…ICD10により、次の疾病を対象に集計。I10「本態性(原発性<一次性>)高血圧(症)」、I15「二次性<続発性>高血圧(症)」

COPD(慢性閉塞性肺疾患)に係る分析

COPD患者の実態と潜在患者について以下の通りです。日本においてCOPDの治療を行っている患者は約26万1千人、それに対して潜在患者は530万人と推定されています。一方、倉吉市国民健康保険の被保険者を対象に平成31年3月～令和2年2月診療分(12カ月分)で分析したところ、治療を行っている患者は133人でした。日本における治療中患者と潜在患者の比率を参考に、倉吉市国民健康保険被保険者に換算すると、潜在患者は2,660人程度と想定されます。

COPDに関する分析(平成31年3月～令和2年2月診療分)

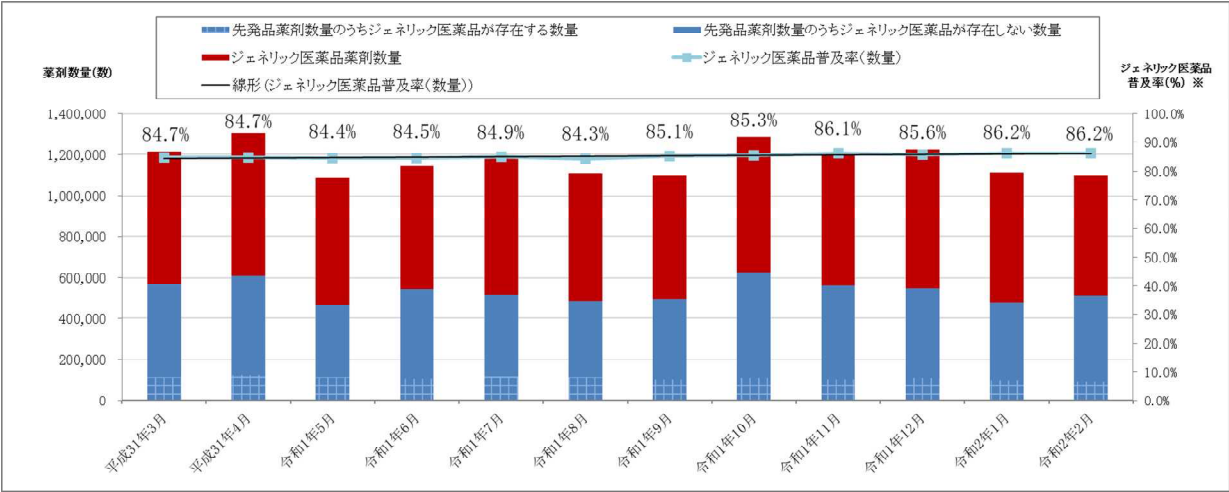
対象範囲	治療患者数	潜在患者数
日本	26万1千人 ※	推定530万人 ※
倉吉市国民健康保険 被保険者	133人 内訳: 男性98人 (74%) 女性35人 (26%)	推定2,660人

ジェネリック医薬品普及率に係る分析

先発医薬品からジェネリック医薬品への切り替えを患者に促し薬剤費の削減を図ります。ジェネリック医薬品への切り替えは複数の疾病に対して行うことができるため、多くの患者に対してアプローチできる利点があります。

以下は、平成31年3月～令和2年2月診療分(12カ月分)のジェネリック医薬品普及率(数量ベース)を示したものです。現在ジェネリック医薬品普及率は、85.2%(数量ベース)となっています。

ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)



※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤数量/(ジェネリック医薬品薬剤数量+先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量)

令和2年度 倉吉市国民健康保険
ポテンシャル分析 概要版

令和3年 2月

【発 行】 鳥取県 倉吉市

【編 集】 倉吉市 健康福祉部 保険年金課

(住 所) 〒680-8571
鳥取県倉吉市堺町二丁目253番地1
倉吉市役所第2庁舎

(電 話) 0858-22-8151